



# 暑 鮎

校長だより

島田市立北中学校

令和2年10月



学校教育目標「目標を持ち、自ら高める」

## 「北中感謝祭 体育の部」を終えて

9月19日（土）、北中最後の体育大会「北中感謝祭 体育の部」が開催されました。保護者の皆様には、お忙しい中、参観いただき感謝申し上げます。

本年度の体育大会は、北中にとって特別なものでした。一つは、**北中最後の体育大会**であるということ。もう一つは、**生徒自身が計画を立て、取り組んできた**ということです。

皆様に、生徒の「感謝祭を成功させよう。感謝の気持ちを表そう。」のメッセージは伝わったでしょうか。

生徒たちの取組は、昨秋から始まりました。北中が閉校になることを受け、現3年生が「最後の北中での生活を思い出に残るものにしたい。自分たちの感謝の気持ちを表したい」という思いを持ち、「北中夢プロジェクト」を立ち上げました。

「体育祭」「文化発表会」「門松づくり大会・縦割り活動」の3年実行委員会に、1、2年生が加わり、学校全体での取組が始まりました。



実行委員会では、種目やルール、進行の仕方等に加え、新型コロナウイルス感染対策についても考慮しました。「竹取り」「借り者競走」など、三密を避けるために、ルールや内容を工夫しました。

当日、全校生徒の願いであるスローガンとシンボルマーク（3年 北川日菜さん制作）が掲げられ、生徒は、競技、進行・審判、応援など、それぞれに力を発揮しました。全力で競技し、全体のために働く一人一人の姿に、**主体性や協働性、実行力の高まり**を感じました。生徒が、自分たちの力で目標を達成し、大きく成長できたことを、大変嬉しく思っております。

現在、生徒は、活動を振り返り、自分たちの成長を実感しています。そして、11月6日（金）に行われる「北中感謝祭 文化の部」に向けて、活動を開始しました。学校教育目標「目標を持ち、自ら高める」に向けて、着実に歩みを進めています。

皆様には、今後とも、本校の教育活動への御理解・御協力をお願い申し上げます。

